



鳥羽市は「多様な社会を生き抜く、知性・感性・理性にあふれた健康な市民の育成」を目標としています。

# とばし教育委員会 だより

2023. 9. 1 第26号



## 親子でカヌー教室開催!

7月30日に市立海の博物館近くの小白浜で、鳥羽市青少年育成市民会議主催の「親子でカヌー教室」が開催され、親子4組8名が参加しました。

講師から説明を受けた後、実際に海に出て様々なコースを周回しながらカヌーを楽しみました。参加者からは、「楽しかった」、「またやりたい」という喜びの声を聞くこともでき、改めて海のすばらしさを感じる機会となりました。

# より良い教育環境を目指して

## ～ 学校統合再編と鳥羽東中学校校舎の改修 ～

### 加茂中学校と鳥羽東中学校との統合再編の方針

教育委員会では、子どもたちにとってより良い教育環境を整えていくため、「鳥羽市小中学校統合計画(令和3年度～令和12年度)」を策定し、学校の適正規模・適正配置を推進しています。

同計画では、加茂中学校と鳥羽東中学校との統合再編時期を「令和6年4月」としていましたが、これまでに加茂地区の保護者や地域住民を対象とした懇談会でのご意見、アンケート調査を踏まえながら、校舎の改修や通学路の確保などにかかるスケジュール等を勘案し、次の方針としました。

- ①加茂中学校と鳥羽東中学校との統合再編時期を「令和8年4月」とし、新たな中学校として運営していきます。
- ②令和6年度から令和7年度の2か年に限り、加茂小学校区に「学校選択制」を採用し、加茂中学校か鳥羽東中学校のどちらかを選べるようにします。

今後、令和8年4月の統合再編に向け、円滑な学校統合が行えるよう生徒間の交流や通学路の安全確保、校舎の改修等に取り組んでいきます。

### 鳥羽東中学校校舎の大規模改修工事が進んでいます

令和8年4月からの新たな中学校の設立に向け、鳥羽東中学校校舎の大規模改修工事に着手しています。

主な内容は、天井や床の改修のほか、廊下側パーテーションの更新、照明のLED化等で、今年の夏休み期間を利用して、職員室や保健室等の改修を行いました。



改修中の職員室



改修後の教室(イメージ)



新体力テスト～体力年齢を  
知ろう！～ (事前申込不要)

握力、上体おこしなど簡単なテストで、ご自身の体力年齢を確かめてみませんか。開催日時や会場など詳しくは、右のQRコードからご確認ください。



## かもめ幼稚園夏のお楽しみ会

1学期最終日の7月20日、かもめ幼稚園で「パンどろぼう」なつこのパンまつり」をテーマに夏のお楽しみ会が開催されました。

各教室には、子ども達に大人気の絵本「パンどろぼう」を表現した、先生や用務員さん、運転手さん手作りの飾り付けが施され、パンのお面釣りや輪投げ、バッグ手作り体験、パン探し、アスレチックなど、子ども達がどきどきわくわくする仕掛けがたくさんあり、子ども達の真剣な表情や笑顔を見ることができました。保護者からも「クオリティーの高



さに驚いた！」という声が多くあり、先生や用務員さん、運転手さんたちも子ども達を楽しませたいという熱い思いを感じました。

エンディングでは、とばーがーマスコットキャラクターのトーバがサプライズ登場し、参加者全員で「パンどろぼうの歌」のダンスで盛り上がりました。子ども達に感想を聞く、「トバーガーキャッチでボールを投げて楽しかった。」「アスレチックで綱渡りができて楽しかった。」と楽しい思い出ができたお楽しみ会になりました。



## 避難所に泊まって学ぼう

8月10日から11日にかけて、市主催の宿泊型避難所運営・体験訓練が鳥羽東中学校体育館で実施され、鳥羽東中学校の生徒6名が参加し、避難所で想定される課題や必要な防災資機材などについて考えました。

訓練では、実際に非常食を作って食べたり、自分たちで組み立てたパーテーションや簡易ベッドで一晩過ごす体験をしたほか、市内のボランティア団体である子育て応援!! 0. 1. 2. 3サークルの協力のもと、

食事の支援や簡易トイレの使い方、避難所で役に立つ防災知識について学びました。



参加した生徒からは、「重たい資機材を運んだら、テントやベッドを組み立てたり、片付けたりすることが大変だったけど、みんなで協力できて良かった。災害時もみんなで協力することを大切にしたい。」「訓練では意外と快適に過ごすことができたけど、実際はこんなに快適には生活はできない

と思う。」「一日宿泊しただけだけど、普通の生活のありがたさがよく分かった。」といった意見が聞かれ、子ども達にとって初めての体験も多くあり、改めて防災について知識を深め、学ぶことができた訓練となりました。



## 地域学習から育つ地域愛

### 安楽島小学校の取り組み

夏休みが待ち遠しい7月下旬、安楽島小学校3年生が地域学習、6年生が海岸清掃に取り組みました。

3年生の地域学習は、20名に及ぶ保護者の方も参加していただいたほか、地域の方からもあたたかい応援メッセージをいただき、皆さんに見守られながら活動することができました。

6年生の海岸清掃は、自分たちも泳ぐ海水浴場をきれいにするため、額に汗してごみを拾い、「自分たちはごみをすてる人ではなく、拾う人になる。」と素敵な会話も聞こえてきました。

どちらの学年

も、「安楽島の海ってきれい。」「こんなにきれいなものがいっぱい落ちてる。」と自分たちの住む地域の良さを感じながら、海岸で見つけた宝物に笑顔があふれていました。

子ども達は、体験を通して心を動かし、次の頑張りに繋げていくことができます。この小さな手から生まれる地域を愛する心を、安楽島小学校は、「地域・保護者・学校」が心を合わせて大きく育てていくことに取り組んでいきます。



## くじら祭に

### 地域の子どもたちが参加

相差町で相差天王くじら祭が4年ぶりに開催され、令和4年4月に長岡中学校と鳥羽東中学校が統合してからは初めての開催となりました。鳥羽東中学校では、その日の授業を早めに切り上げる対応を行うなど、多くの長岡地区の生徒が祭りに参加しました。

祭りでは、小学生マーチングバンドの演奏や中学生も参加した大・小・孫鯨や宝船の神輿をもつ



て練り歩く大鯨練りなど、様々な演目に地域の子ども達も参加しました。夜には、空に輝く大きな花火も打ちあがり、多くの方々が見守りながら楽しんでいました。

祭りに参加した中学生からは、「前日から、明日くじら祭に行く?という話題で盛り上がっていました。小学生のときより大きな神輿を担いで楽しかった。」「屋台で食べ物を買って、友達と集まって花火を見ることができて楽しかった。」と4年ぶりの親しみある地元の祭りを楽しんだ様子で、地域の人たちと子ども達が繋がり、たくさん笑顔にあふれた素敵な祭りでした。



## 文化財紹介 菅島灯台

菅島町に所在し、海上安全のために灯光を点してきた菅島灯台が昨年9月20日に国の重要文化財に指定されました。

この建物はイギリス人の技師リチャード・ヘンリー・ブランドンによって設計され、明治5(1872)年1月25日に着工し、明治6(1873)年7月1日に初点灯しました。

灯塔は、円形平面で、基礎は煉瓦及び切石を積み、壁体は国産の煉瓦積で建てられています。灯塔内部は2層からなり、各層の間に金属製の階段を設けています。

菅島灯台は、明治政府により建設された洋式灯台の一つとして、近代海上交通史上価値が高く、



ブランドンが手がけた最初の煉瓦造灯台であり、なおかつ現存する最古の煉瓦造灯台であるだけでなく、現存する煉瓦造の建造物としても最古級のもので、非常に貴重です。今年も点灯して150周年を迎えました。

また、灯台とともに建築された付属の官舎は、昭和39(1964)年に愛知県犬山市の明治村に移築され、重要文化財に指定されています。

灯台は普段は非公開ですが、毎年夏のしろんご祭りの日に合わせて一般公開されています。

ご意見ご要望をお寄せ下さい